


連合千葉 2021 年新年挨拶

明けましておめでとうございます。昨年中は、連合千葉の諸活動に対し、ご理解・ご協力をいただいたことに厚く御礼を申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの猛威に世界中が襲われ、未だ収束の兆しさ見えません。こうした状況を踏まえつつ、課題について述べさせていただきます。

1点目はコロナ禍への対応についてです。医療・介護・福祉の関係者をはじめ、生活必需品販売、物流、公益等に携わる方は、感染の恐怖・不安と闘いながら私たちの生活を支えてくれています。改めて心からの敬意と感謝の意を表するとともに、この実情を多くの皆さん方と共有する必要があると思います。一方で、こうした人たちの処遇は、その働き方の苦労や価値に比して、総じて低い水準にあると言われていています。2021 春季生活闘争は、各産業・企業が厳しい環境に晒されていることを理解しつつも、「賃上げの流れを止めない」ということ、そしてコロナ禍で必死になって頑張っている働く人たちへの賃上げを波及させていくためにも、労働組合として先駆的な役割を果たすことが求められます。連合千葉としても広く社会に訴えていく所存です。

2点目は、コロナ禍における政策制度改善ならびに政治に関してです。コロナ禍で経済が大打撃を被り、多くの企業で雇用問題が深刻化し、コロナによる失業者数は7万人を超え、今後さらに増えるとの予測も報じられています。特にパート、派遣、契約社員など、働く人の中でも弱い立場の人にしわ寄せを強く感じています。そして、今回のような過去に経験したことのない事態に陥った場合の政治・行政の重要性を再認識させられました。とりわけトップのリーダーシップが問われます。今年は、千葉県知事選、政令指定都市である千葉市長選、そして10月までには衆議院選挙も執行されます。連合千葉として、知事選では「熊谷俊人」氏、千葉市長選では「神谷俊一」氏、衆議院選は、県内13選挙区中12選挙区で、立憲民主党の公認候補をすでに推薦決定し、取り組みをスタートさせています。その上で、これまでの各級選挙では、投票率の低下が大きな課題となっています。

政治は自分たちの生活に直結するもの、そして「働く者・生活者の視点からの政策を実現してくれるのは誰なのか」、「誰が自分たちのことを考えてくれるのか」、その実現に向けて努力してくれる人を選ぶのが選挙です。連合千葉としても、推薦候補者の周知活動はもちろん、投票の棄権防止についても、広く社会に訴えていく所存です。

3点目は、コロナ禍での組合活動・組織活動についてです。昨年は、新型コロナ感染拡大防止の観点から、三密を避けるために大きな制約が伴いました。改めて各活動・行動の目的に照らし合わせ、今の環境下での手段を検討していくことが求められていると考えています。一方で、コロナ禍において、連合への労働相談も増加しています。働く人は一人では弱い立場にあるわけですから、現状のような働くことのできる環境が厳しい状況にある中では、労働組合の原点たる働く人が集り一緒になって改善をするという、集団的労使関係をどう構築していくかが課題であると考えています。ナショナルセンター・連合として、弱い立場の働く人達に支援の輪を広げていく、連合千葉としても、こうした役割・期待を踏まえつつ、対応していく所存です。

結びに、今年も様々な環境変化が予想される中で、状況把握を適切に行いつつ、課題解決に向けた取り組みを進めていくことを決意として申し上げ、そして今年が、皆様にとって、実り多き1年となることを祈念し新年の挨拶とさせていただきます。

(小谷会長挨拶全文は、連合千葉ホームページに掲載しています。)



小谷会長

http://chiba.jtuc-rengo.jp/siryoun_event2021shinsyun.html

皆さんからの新年挨拶の動画 Youtube 連合千葉チャンネル▶

 ※挨拶を
 配信しています!

- | | |
|--------------------------|-----------------------------|
| 1 小谷 裕 連合千葉会長 | 4 連合千葉推薦参議院議員 |
| 2 県内友好政党 代表者様 | 5 2021年千葉県知事選挙 連合千葉推薦立候補予定者 |
| 3 第49回衆議院選挙 連合千葉推薦立候補予定者 | 6 2021年千葉市長選挙 連合千葉推薦立候補予定者 |

2021 春季生活闘争総決起集会【告知】

連合千葉は、2021 春季生活闘争総決起集会を中央会場と、各地域協議会にサテライト会場を設け、2月20日に開催します。また、外部への周知・アピールとして2月24日に街宣行動を実施予定です。
※今後の新型コロナウイルス感染症の状況や政府等の要請により開催内容が変更となる場合があります。ご了承ください。

【2021 春季生活闘争総決起集会】

- 日 時 2021年2月20日(土) 10:00～11:45
- 次第内容 連合千葉・本部挨拶、構成組織・地協代表者からの決意表明、知事選・千葉市長選立候補予定者からの決意表明、政党関係者並びに連合千葉推薦議員団代表挨拶、集会宣言(予定)
- 中央会場 三井ガーデンホテル(平安の間)
- 会場参加 約100人(YouTube 視聴3000人予定)

Youtubeライブにて配信予定



● 地域協議会サテライト会場 ●

地協名	場 所	規 模(名)
中 央	千葉県教育会館 203 会議室	50 名程度
総 武	プロム船橋 1 会議室	50 名程度
東 葛	ザ・クレストホテル柏 3F オークルーム	60 名程度
成田・佐倉	ホテルウェルコ成田	30～40 名程度
東総・香取	銚子プラザホテル 2F ロワイヤルホール	50 名程度
外 房	長生教育会館 大会議室(茂原市)	35 名程度
南 総	ユニオンセンター君津 大ホール	調 整 中

【2021 春季生活闘争街宣行動】

- 日 時 2021年2月24日(水) 17:00～17:45
- 場 所 千葉駅(旧クリスタルドーム周辺)



命とくらしを守る「新しい標準(ニューノーマル)」を創る

新年明けましておめでとうございます。

日頃の連合運動へのご理解・ご協力に心より御礼申し上げますとともに、コロナ禍における皆様方のご奮闘に敬意を表します。

今、コロナ禍で明らかになった社会の脆弱さの克服はもとより、人口構造・産業構造の変化、防災・減災・被災地支援等の課題に対応していくためにも、働く仲間へ寄り添い「必ずそばにいる存在」としての労働組合の真価が問われています。

この一年、連合は、昨年提起した、共有する「理念」-命とくらしを守る「新しい標準(ニューノーマル)」を創る-の強力な推進を呼びかけます。一人ひとりの多様性・可能性が尊重され、将来に希望の持てる社会づくりを通じ、新たな国民生活の活力に結びつけていく・・・今年をその起点の年にしようではありませんか。そして、持続可能で包摂的な「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて、今こそ、「私たちが未来を変える」運動をともに推進していきましょう。

本年も、連合に対する一層のご支援をお願いするとともに、皆様の益々のご健勝とご活躍を祈念申し上げます。



日本労働組合総連合会
会長 神津 里季生

連合千葉執行部 本年もよろしくお願い致します

会長 小谷 裕 (基幹労連)	副会長 渡辺 昌彦 (JP労組)	副会長 板倉 淳吉 (自動車総連)	副会長 太田 徳彦 (JAM東京千葉)	副会長 川又 和弘 (情報労連)	副会長 佐藤 孝二 (県私鉄)	副会長 佐藤 喜保 (千教組)	副会長 出口 直哉 (電機連合)	副会長 新山 齊 (UAセンセン)	副会長 平野 盛士 (基幹労連)	副会長 宮内 利明 (フード連合)	副会長 山崎 英世 (電力総連)	副会長 横田 博之 (電力総連)	副会長 川田 和広 (基幹労連)	副会長 小山 良成 (自治労)	副会長 高柳 彰 (UAセンセン)	副会長 中島 正敏 (電機連合)	副会長 伊藤 憲一 (運輸労連)	副会長 村松 祐 (全国ガス)	副会長 石井 浩巳 (全国総連)	副会長 伊藤 真太郎 (千教組)	副会長 井上 克彦 (UAセンセン)	副会長 上地 敏彦 (全電線)	副会長 大西 慶太 (航空連合)	副会長 岡里 忠 (全自交)	副会長 岡田 麻美 (JAM東京千葉)	副会長 加瀬 豊 (情報労連)	副会長 近藤 敏正 (基幹労連)	副会長 佐藤 勇 (全国ガス)	副会長 下村 悟史 (JR総連)	副会長 白土 孝 (運輸労連)	副会長 菅沼 敦志 (労済労連千葉)	副会長 鈴木 秀樹 (電力総連)	副会長 高野 智大 (JEC連合)	副会長 高橋 大介 (県私鉄)	副会長 高橋 智明 (自治労)	副会長 田口 力 (交通労連)	副会長 津崎 暁洋 (フード連合)	副会長 戸畑 涼太 (自動車総連)	副会長 奈良岡 恒保 (JP労組)	副会長 野田 泰造 (電機連合)	副会長 坊野 正武 (UAセンセン)	副会長 森下 聡 (政労連)	副会長 吉井 浩晃 (全労金千葉)	副会長 吉田 裕矢 (サービス連合)	副会長 小澤 恵利菜 (電力総連)	副会長 加藤 順子 (千教組)	副会長 齊藤 久美子 (JP労組)	副会長 中西 由紀恵 (フード連合)	副会長 沼田 蘭美 (運輸労連)	副会長 三橋 沙織 (UAセンセン)	副会長 鈴木 友則 (東建総連)	副会長 鈴木 満雄 (東京一般)	副会長 佐久間 英行 (JR東日本千葉)
----------------------	------------------------	-------------------------	---------------------------	------------------------	-----------------------	-----------------------	------------------------	-------------------------	------------------------	-------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	-----------------------	-------------------------	------------------------	------------------------	-----------------------	------------------------	------------------------	--------------------------	-----------------------	------------------------	----------------------	---------------------------	-----------------------	------------------------	-----------------------	------------------------	-----------------------	--------------------------	------------------------	-------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	------------------------	--------------------------	----------------------	-------------------------	--------------------------	-------------------------	-----------------------	-------------------------	--------------------------	------------------------	--------------------------	------------------------	------------------------	----------------------------

2020年12月 No186の記事に一部誤りがありました。正しくは下記となります。

2020年12月25日より「鉄鋼業で働く人は995円」「電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業で働く人は954円」に最低賃金が改定されます。